

離婚に伴う受給者交代の申立書

大分市長 殿

年 月 日

【申立人】（児童手当等の請求者・受給者）

住所 (住民票)	大分市
住所 (居所)	住民票上の住所と実際の居住地が異なる場合のみ記入してください。 大分市
氏名	

私は児童手当法（昭和46年法律第73号）第4条第4項の規定に基づく児童と同居している者として、下記のとおり申し立てます。

記

1.同居している児童	氏名	生年月日		
		年	月	日
	氏名	生年月日		
		年	月	日
	氏名	生年月日		
		年	月	日
	氏名	生年月日		
	年	月	日	
2.上記児童と生計が別の父母等（申立人の元配偶者）の状況	住所 (※住民票上)			
	住所 (※実際の居住地)	※住民票上と実際の居住地が異なる場合のみ記入してください。		
	氏名			
	生年月日	年	月	日
	電話番号			
	勤務先 (公務員の場合のみ記入)	公務員の場合は所属部署名を記入してください。 (例) 大分市役所子育て支援課、陸上自衛隊別府駐屯地		
3.住民票の状況	<input type="checkbox"/> 元配偶者と別世帯 <input type="checkbox"/> 元配偶者と同世帯			
4.上記3で住民票が「元配偶者と同世帯」となっている理由	※上記3で「元配偶者と同世帯」となっている方のみ、その理由を具体的に記入してください。			

【添付書類等】

【1】戸籍謄本等（離婚日が確認できない場合）

【2】元配偶者と別居し、児童と同居していることが確認できる（住民票が「元配偶者と同世帯」の場合）

I.元配偶者が住民票と異なる住所地にいるとき ⇒市から配偶者に居住状況の確認を行います。

II.請求者・児童が住民票と異なる住所地にいるとき ⇒①②両方の書類を提出してください。

① 請求者（養育者）の居住状況を証明する書類

例) 公共料金の請求書（領収書）、賃貸借契約書の写し、その他請求者宛ての郵便物

② 児童の居住状況を証明する書類

例) 賃貸借契約書（児童の氏名があるもの）の写し、その他児童宛ての郵便物

①および②いずれも提出してください

ここから下は記入しないでください。

受付職員事務処理欄※該当項目に記入、

離婚日	年 月 日
児童と同居し、元配偶者と別居している実態が確認できる	<input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と別世帯である <input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と同世帯だが、配偶者が住民票以外の住所地にいる（配偶者に電話等で確認済） <input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と同世帯だが、請求者・児童が住民票以外の住所地にいる（居住実態の書類がある）

子育て支援課事務処理欄※該当項目に○

別居日	年 月 日	※住民票の異動日
-----	-------	----------

※別居日が明確である場合のみ、「15日特例」等の判断を行う。それ以外は、申請月の翌月分から申請。

離婚に伴う受給者交代の申立書

大分市長 殿

R6 年 9 月 2 日

記入例

【申立人】（児童手当等の請求者・受給者）

住所 (住民票)	大分市 荷揚町2番31号 荷揚アパート101号
住所 (居所)	住民票上の住所と実際の居住地が異なる場合のみ記入してください。 大分市
氏名	大分 花子

私は児童手当法（昭和46年法律第73号）第4条第4項の規定に基づく児童と同居している者として、下記のとおり申し立てます。

記

1.同居している児童	氏名	大分 花美			生年月日	平成16年 3月 3日		
	氏名	大分 次郎			生年月日	令和1年 6月 1日		
	氏名				生年月日	年 月 日		
	氏名				生年月日	年 月 日		
高校生年代までの児童を記入してください								
2.上記児童と生計が別の父母等（申立人の元配偶者）の状況	住所 (※住民票上)	大分市□□町1番1号						
	住所 (※実際の居住地)	※住民票上と実際の居住地が異なる場合のみ記入してください。						
	氏名	荷揚 太郎						
	生年月日	S56年 2月 2日	上記児童との続柄	父				
	電話番号	000-△△△△-XXXXX						
勤務先 (公務員の場合のみ記入)	公務員の場合は所属部署名を記入してください。 (例) 大分市役所子育て支援課、陸上自衛隊別府駐屯地							
3.住民票の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 元配偶者と別世帯		<input type="checkbox"/> 元配偶者と同世帯					
4.上記3で住民票が「元配偶者と同世帯」となっている理由	※上記3で「元配偶者と同世帯」となっている方のみ、その理由を具体的に記入してください。							

【添付書類等】

【1】戸籍謄本等（離婚日が確認できない場合）

【2】元配偶者と別居し、児童と同居していることが確認できる（住民票が「元配偶者と同世帯」の場合）

I.元配偶者が住民票と異なる住所地にいるとき ⇒市から配偶者に居住状況の確認を行います。

II.請求者・児童が住民票と異なる住所地にいるとき ⇒①②両方の書類を提出してください。

① 請求者（養育者）の居住状況を証明する書類

例) 公共料金の請求書（領収書）、賃貸借契約書の写し、その他請求者宛ての郵便物

② 児童の居住状況を証明する書類

例) 賃貸借契約書（児童の氏名があるもの）の写し、その他児童宛ての郵便物

①および②いずれも提出してください

ここから下は記入
受付職員事務処理

※配偶者と別居し、児童と同居している事実が確認できない場合は受給者交代できません。

離婚日	
児童と同居し、元配偶者と別居している実態が確認できる	<input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と別世帯である <input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と同世帯だが、配偶者が住民票以外の住所地にいる（配偶者に電話等で確認済） <input type="checkbox"/> 住民票上、配偶者と同世帯だが、請求者・児童が住民票以外の住所地にいる（居住実態の書類がある）

子育て支援課事務処理欄※該当項目に○

別居日	年 月 日	※住民票の異動日
-----	-------	----------

※別居日が明確である場合のみ、「15日特例」等の判断を行う。それ以外は、申請月の翌月分から申請。